
Bluetooth™ Stack for Windows® by Toshiba V6.10.10(T)

(2008/8/7)現在

目 次

はじめに	1
商標	1
動作環境	2
ご使用上のお願い	2
前回掲載バージョン(v5.10.14(T))からの主な差分	3
取り扱い上のご注意	3
補足事項	4

はじめに

この度は Bluetooth™ Stack for Windows® by Toshiba をご利用頂き誠にありがとうございます。
このファイルは、東芝 PC へ Bluetooth™ Stack for Windows® by Toshiba をインストールして
Bluetooth™機能をご利用戴く上で必要な情報が記載されております。

商標

- Microsoft、Windows、Windows Vista、ActiveSync 及び IntelliMouse は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- Bluetooth™ は、その商標権者が所有しており、東芝はライセンスに基づき使用しています。
- 本文掲載の商品名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

動作環境

ハードウェア :

東芝製パソコンで Bluetooth™搭載モデル及び Bluetooth™オプション製品対象モデル

サポート OS :

Microsoft® Windows Vista™

Microsoft® Windows® XP

Microsoft® Windows® 2000

※サポート機種でプレインストールされている OS との組み合わせです。

ご使用上のお願い

(1) Bluetooth™マウス、キーボードなど、ヒューマンインタフェースデバイス(HID)プロファイルをサポートした Bluetooth™機器に関して以下の点にご注意ください。

■以下の機種(Bluetooth™内蔵モデル)では、内蔵 Bluetooth™モジュールの制約のため、Bluetooth™ HID デバイス及びヘッドセット(HSP/HFP)をサポートしていません。

- ・ DynaBook SS4000 DS60C/2
(PP40060C26M2, PP40060C26M8, PP40060C28M2, PP40060C28M8)
- ・ DynaBook SS4000 DS75P/2
(PP40075P26M2, PP40075P26M8, PP40075P28M2, PP40075P28M8)
- ・ DynaBook G6/U18PDEW (PAG6U18PDEW)
- ・ DynaBook G6/U22PDEW (PAG6U22PDEW)
- ・ DynaBook G6/X18PDE (PAG6X18PDE)
- ・ DynaBook G6/X18PME (PAG6X18PME)
- ・ DynaBook G7/X19PDE (PAG7X19PDE)
- ・ DynaBook G7/X19PDEW (PAG7X19PDEW)
- ・ DynaBook G7/U24PDDW (PAG7U24PDDW)

■以下の機種(Bluetooth™内蔵モデル)では、内蔵 Bluetooth™モジュールの制約のため、Microsoft®の Wireless IntelliMouse® Explorer をサポートしていません。また HID デバイスを含め同時に 2 つ以上の Bluetooth™デバイスを接続することができません。

- ・ DynaBook T6/518CDE (PAT6518CDE)
- ・ DynaBook T6/518CME (PAT6518CME)

これらのモデルで複数の HID を同時接続すると接続失敗又は接続後途中で切断されることがあります。また HID 以外のデバイスと同時に接続した場合、接続失敗又は接続後途中で

切断されることがあります。

■Bluetooth™ SD カード 2 では Microsoft® の Wireless IntelliMouse® Explorer をサポートしていません。

- (2) Headset Profile のサポート対象機器は Bluetooth™ v1.2 仕様以降対応の Bluetooth™内蔵 PC (付録 1.参照)、Bluetooth™ SD カード 3 及び Bluetooth™ USB アダプタです。
- (3) 重要なデータを送受信した後は、必ずデータ内容の確認をしてください。
万データの変化や消失が確認された場合には、再度送受信を実施して、再びデータ内容の確認を行ってください。また、データの変化や消失を防ぐため、重要なデータは、元となるデータを他の記録装置に保管(バックアップ)しておくことをおすすめします。

前回掲載バージョン(v5.10.14(T))からの主な差分

- ・ Windows Vista(R)のエクスプローラがアプリケーションエラーにより停止する可能性を修正いたしました。
対象 OS:Windows Vista(R) 32bit/64bit
- ・ Bluetooth(TM) V2.1 + EDR に対応いたしました。
*パソコンの内蔵 Bluetooth(TM)モジュールまたは Bluetooth(TM) USB アダプタの仕様及びご利用になる機器の仕様によっては、V2.1 の機能をご利用いただけない場合があります。
- ・ 機器の認証がより簡単に、セキュアになりました。
- ・ IT セキュリティ設定機能を追加いたしました。
制限ユーザーの利用範囲を制限することができ、企業内や業務用でご利用になる際に有効な機能です。
- ・ AV 自動接続機能を追加しました。
Bluetooth(TM)スピーカーやヘッドセットを常時使用する場合に便利です。
- ・ ファイル送受信機能を一部更新しました。
ファイル受信完了確認画面やワイヤレスファイル転送ユーティリティの履歴機能により、一層使いやすくなりました。

取り扱い上のご注意

- (1) 動作確認済み FAX アプリケーションは Microsoft®標準 Fax 機能です。
- (2) 印刷(HCRP プロファイル使用)する場合は、プリンタプロパティで HCRP プリンタポートを作成するのではなく、必ず Bluetooth™設定で事前に対象のプリンタを登録・設定してご使用ください。本ソフトウェアでは、登録・設定操作面からこの手順を推奨しております。

- (3) ファイル転送中サスペンドを行い、レジューム後再度ファイル転送すると失敗する場合、ファイル転送の再送をお願いします。再送の操作で送信プログレスバーが表示されない等、再送できない場合は一旦ご使用のパソコンを再起動してください。
- (4) Windows® XP から Windows Vista™にアップグレードする場合は、アップグレードを行う前に必ずソフトウェアをアンインストールし、アップグレード後に新しいバージョンをインストールするようにしてください。アンインストールのときに登録データは削除してください。

補足事項

- 補足 1** : Bluetooth™内蔵モデルで Bluetooth™ USB アダプタを同時に使用することはできません。ご使用になる場合は、Bluetooth™内蔵モデルのワイヤレスコミュニケーションスイッチをオフにするかタスクトレイに表示されている Bluetooth™ マネージャアイコンを右クリックし、表示されるメニューから [Bluetooth オフ] をクリックすることで、あらかじめ Bluetooth™内蔵モデルの Bluetooth™機能を無効にしておく必要があります。
- 補足 2** : Bluetooth™ SD カード 2 またはカード 3 と Bluetooth™ USB アダプタを同時に使用することはできません。どちらか一方ご使用になられるデバイスのみを装着してご利用ください。
- 補足 3** : 機種によっては Bluetooth SD カード 2 またはカード 3 を使用することができないものがあります。ご利用になる前にあらかじめ SDIO インターフェースをサポートするかどうかをご確認ください。
- 補足 4** : Bluetooth™ SD カード 2 またはカード 3 では 2 つ以上の Bluetooth™機器を同時に使用することができない場合があります。
- 補足 5** : Windows Vista™ で Microsoft Outlook 2003 をご利用になる場合で、Bluetooth™ 用のアドイン機能をインストールする場合は Outlook を一旦管理者権限で起動する必要があります。